

# 安全データシート

作成日 2002年1月25日  
改訂日 2022年6月30日

## 1. 製品及び会社情報

製品名 : 精製水  
会社名 : 大盛化工株式会社  
住所 : 大阪府堺市美原区多治井 633  
担当部門 : 品質保証部  
電話番号 : 072-361-3345 FAX 番号 072-362-3659  
整理番号 : TA-WQ-01

## 2. 危険有害性の要約

### 【GHS分類】

分類基準には該当しない。

### 【注意書き】

\*GHS 分類区分は付与されないが、取扱い時には以下の点に注意する。

#### (予防策)

- ・保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
- ・取り扱い後は、手をよく洗うこと。
- ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

#### (対応策)

- ・吸入した場合 : 必要に応じて医師の診断を受ける。
- ・皮膚に付着した場合 : 必要に応じて医師の診断を受ける。
- ・眼に入った場合 : 必要に応じて医師の診断を受ける。
- ・飲み込んだ場合 : 必要に応じて医師の診断を受ける。
- ・ばく露又はばく露の懸念がある場合 : 必要に応じて医師の診断を受ける。
- ・気分が悪い時は医師の診断/手当を受けること。

#### (保管)

- ・直射日光を避け、冷所で換気の良い場所に保管する。

#### (廃棄)

- ・内容物はそのまま流して処分する。
- ・容器は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理すること。

## 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 単一製品  
化学名 : 水  
成分及び含有量 : 99 %以上  
化学特性 (化学式) : H<sub>2</sub>O  
官報公示整理番号(化審法、安衛法) : 設定されていない  
CAS No. : 7732 - 18 - 5  
危険有害成分 : 該当しない

#### 4. 応急措置

- ・吸入した場合 : 必要に応じて医師の診断を受ける。
- ・皮膚に付着した場合 : 必要に応じて医師の診断を受ける。
- ・眼に入った場合 : 必要に応じて医師の診断を受ける。
- ・飲み込んだ場合 : 必要に応じて医師の診断を受ける。

#### 5. 火災時の措置

- ・消火剤 : 本製品は不燃性のため、周辺火災に適応した消火剤を使用する。
- ・特有の危険有害性 : 特になし
- ・特有の消火方法 : 周辺火災の場合では、移動可能な容器を安全な場所に移す。  
火元の燃焼原を断ち、適切な消火剤を使用して風上から消火する。
- ・消火を行う者の保護 : 消火作業では適切な保護具（保護手袋、保護眼鏡、防毒マスク）を着用し、風上から行う。

#### 6. 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、  
保護及び緊急措置 : 必要に応じて保護具を着用する。風下で作業をしない。
- ・環境に対する注意事項 : 特になし
- ・封じ込め及び浄化の  
方法及び機材 : 状況に応じて漏れを止める。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

##### 《取扱い》

- ・技術的対策 : 転倒、落下、衝撃など容器が破損するような粗暴な取扱をしない。  
使用後は容器を密閉する。
- ・安全取扱い注意事項 : 適切な保護具を着用する。

##### 《保管（小型容器の場合）》

- ・適切な保管条件 : 容器は直射日光を避け、冷所で換気の良い場所に保管する。
- ・安全な容器包装材料 : ステンレス鋼、ガラス、ポリエチレン

#### 8. ばく露防止及び保護措置

- ・管理濃度 : 未設定
- ・許容濃度 : 未設定
- ・設備対策 : 可能な限り取扱い場所の近くに、安全シャワー・手洗い・洗眼設備を設ける。
- ・保護具
  - 呼吸用保護具 : 保護マスク
  - 手の保護具 : 保護手袋
  - 眼の保護具 : 保護眼鏡
  - 皮膚及び身体の保護具 : 保護衣、保護長靴

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 無色透明
臭い	: データなし
融点/凝固点	: 0°C
沸点又は初留点及び沸点範囲	: 100°C
可燃性	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: ほぼ中性 (測定場所の雰囲気に影響をうけやすい。)
動粘性率	: データなし
溶解度	: 塩酸、硫酸、硝酸、アンモニア水に混和する。 トルエン、ベンゼンなどの有機溶剤にほとんど混和しない。
n-オクターム水分配係数	: データなし
蒸気圧	: 6hPa(0°C)、23hPa(20°C)、74hPa(40°C)、199hPa(60°C)、 474hPa(80°C)、1013hPa(100°C)
密度及び/又は相対密度	: 1.00 (4°C)
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: 非該当

## 10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の手扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性	: アルカリ金属、アルカリ土類金属と激しく反応する。
避けるべき条件	: 直射日光、熱
混触危険物質	: 禁水生物質
危険有害な分解生成物	: 反応によっては水素や酸素などを生成する。

## 11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: ヒト男性 TDL <sub>0</sub> =42.86g/kg (ふるえ、筋肉縮) ヒト幼児 TDL <sub>0</sub> =333g/kg (けいれん、発作、発熱) ラット LD <sub>50</sub> >90mL/kg
急性毒性 (経皮)	: データなし
急性毒性 (吸入)	: データなし
皮膚腐食性/刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性	
魚毒性	: データなし
残留性・分解性	: データなし
生態蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: モントリオール議定書に列記されていない

### 13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : そのまま流して処分する。
- 汚染容器・包装 : 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従い、適切な処分を行う。  
空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

### 14. 輸送上の注意

- 国連番号 : 非該当
- 品名 : 非該当
- 国連分類 : 非該当
- 海洋汚染物質 : 非該当
- 注意事項 : 容器等で運搬移動する場合は、漏れのないことを確かめ、転倒及び、落下させたり等の取扱いや容器の積み上げをしないこと。

### 15. 適用法令

- 労働安全衛生法 : 非該当
- 毒物及び劇物取締法 : 非該当
- 船舶安全法 : 非該当
- 航空法 : 非該当
- 消防法 : 非該当
- 化学物質管理促進法(PRTR) : 非該当

### 16. その他

- ・本製品は殺菌・滅菌をしていません。
- ・本製品は飲料用・医薬用ではありません。

#### 記載内容の取扱い

記載内容は、現時点で入手できる資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータ及び評価に関しては必ずしも十分ではなく、いかなる保証をなすものではありません。  
また、注意事項は、通常の手扱いを対象にしたものですので、特別な手扱いをする場合には、該当する適用法令に準じて用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。  
尚、無断でのインターネット上の掲載はご遠慮願います。